

前進と継続。進化したナガセをご覧ください。



警告
最高回転速度を超えない様に使用して下さい。
球石が破損する恐れがあります。

警告
研削作業中は防護メガネを着用して下さい。

警告
運転時はカバーを閉めて下さい。
又球石が回転している時は球石にさわらないで下さい。

最高回転速度 3000min⁻¹

球石径 球石種 球石内径
D305 x t38 x d127

NAGASE NANO SOLUTION FAIR 2014

07.16(WED.)-19(SAT.)

会場時間：9:00～17:30／完全予約制・シャトルバス無料送迎。

3年ぶりの
内覧会。
その詳細は

OPEN

| 前進と継続。

製品も、技術も、人も、工場も。
3年前から、大きく進化しました。

「前進と継続」。前回の内覧会で、私たちが掲げたそのテーマは

今回の内覧会でこそ、より強くご実感頂けるものと信じます。

創業以来の創意工夫のDNAと、世界一のものづくりへのあくなき挑戦。

より既成概念に捉われず、お客様の感動を追求する超精密研削盤メーカーへ。

製品も、技術も、人も、工場も、驚くほど進化したナガセをご覧ください。



| 見どころ。

展示会場に入りきれない技術と感動。

1. 最新の研削盤と次期製品開発コンセプトを披露。

より精密に、より使いやすく、よりコストパフォーマンス高く。この3年でドラスチックに変化を遂げたナガセの研削盤。また今秋開催のJIMTOF2014を見据えた次期主力製品群の開発コンセプトもご実感頂ける内覧会になっております。

3. 中・小型機のアッセンブリールーム「B1」棟を特別公開。

中・小型研削盤を中心とした精密組立工場棟「B1」。今秋開催されるJIMTOF2014出展機の一部の特別公開をはじめ、研削盤製作の肝となるきさげ・摺合わせ、機械部品加工、精密アッセンブリー、品質管理、組立技術など製造工程を今まで以上にじっくりご覧頂けます。

5. 特別セミナー「カタログにない機械の話」。

「差別化を実現する専用プロセスの開発」をテーマにした特別セミナーをご用意。これまでナガセが構築してきた要素技術とそれらの組合せによって構築可能な新たな研削盤・専用加工機について、弊社最高技術顧問の山口が分かりやすくご解説致します。

2. 全領域で加工ソリューションを大幅にアップデート。

最新の研削盤、加工機を用いたものづくりが分かるツアーをご用意。テーマごとに、ミニセミナー、実演加工・測定、ワーク・導入事例のご紹介など、お客様の現場でのニーズに即した最新の加工ソリューションを詳細にお伝え致します。

4. 従来にない、数多くの専用研削盤。

より個別化・深化が進む製造プロセス。生産現場での課題にお応えするために、私たちは常に要素技術の研究開発とその組合せによる製品開発に取り組んでおります。今回の展示会でも、従来にないような多数の専用機や要素技術ユニットをご覧頂けます。

6. 超精密加工に必要な最新製品を一斉展示。

ナガセの超精密加工に必要な工具、治具、測定器、その他周辺機器を一堂公開。今回も多数のメーカー様にご協力頂き、ナガセの超精密加工に必要な最新製品を多数出展させて頂きます。

| ソリューションツアー。

最新の研削盤、加工技術、導入事例、実演加工。 「知りたい」のツボを押えた60分です。

内覧会の開催に併せてすべての領域で加工ソリューションをアップデートします。

お客様のニーズに併せて、毎日8コース、合計23本のツアーをご用意。

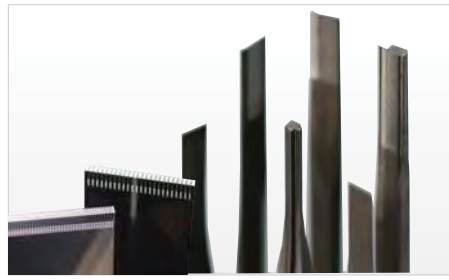
進化したナガセの超精密加工を肌で感じて頂ける体験型セミナー&ガイドです。

※全コースにミニセミナー、実演加工、ワーク紹介等が盛り込まれています。



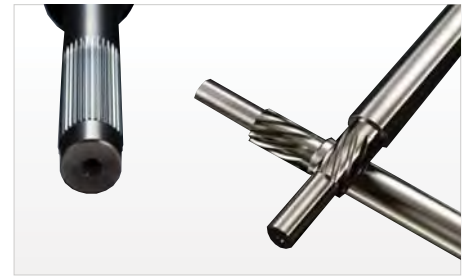
コース1 「平面研削・形状創成」

新たに開発された平面成形研削盤SGC-630 α ・840 α を用いた平面研削・形状創成加工を中心とした最新の加工技術や機能、ものづくりの革新事例などをご紹介します。



コース2 「パンチ加工・細溝加工」

サブミクロン精度のパンチやコアなどの小型金型部品加工が可能なハイレシプロ研削盤を用いたかつてない高効率な生産プロセスをご紹介します。



コース3 「ヘリカル・歯車研削」

ヘリカルギア電極やセレーション形状の冷間鍛造パンチなどナガセの超精密歯車研削盤を用いた、従来にない高精度な加工ソリューションをご紹介します。



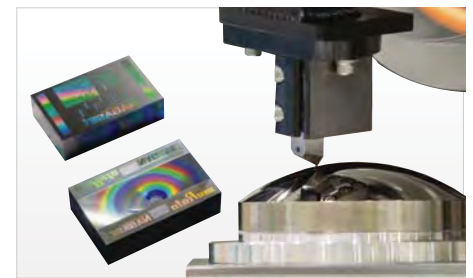
コース4 「長物加工・真直測定」

メータサイズの機械部品やコーティンググダイなどの高い精度が求められる長物加工が可能な超精密研削盤や真直度測定技術についてご紹介します。



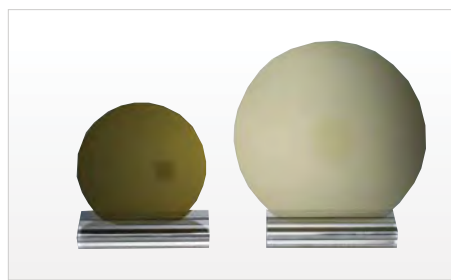
コース5 「ロータリーマルチ研削」

超精密ロータリー複合研削盤RGを用いた精密部品や大型ワイスワークなどの高効率・高精度な研削・切削加工。今までになかった新しいものづくり事例をご紹介します。



コース6 「微細加工（ナノ加工）」

自由曲面への微細加工、プリズム加工、回折格子加工、極小MLA加工など同時6軸制御微細加工機NICを用いた一歩先行く微細加工を実演とともにご紹介します。



コース7 「難削材ウェハ研削・割断」

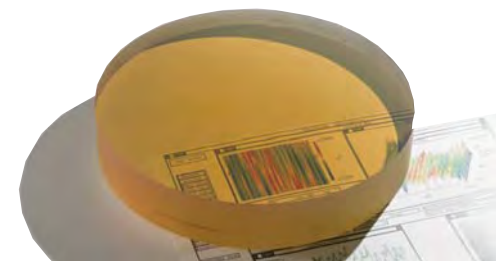
従来にない難削材ウェハの平坦化、加工歪み層の極小化が可能な超精密グラインダ、高精度割断を実現する加工機SPSの最新の検証結果を実演とともにご紹介。



コース8 「革新的大物加工」

工作機械、鍛圧機械、産業機械等の大物加工・ベッド研削に用いられる超精密門型静圧研削盤ORIGIN。その圧倒的な製造革新事例を実機とともにご紹介します。

★各ツアーの詳細は、Webサイトでご覧頂けます。各ツアーには定員がございます。満席になる回もございますので、ご希望のツアーがある方はお早めにお申し込み下さい。ツアーへの参加はご予約時に選択可能です。



｜ナガセのものづくり。

普段はご覧頂けない精密組立棟。 今回のみ特別開放致します。

小型・中型機精密組立工場棟「B1」。前回の内覧会では、ナガセのこの精密組立工場棟をお見せすることができませんでした。今回、期間中のみ、この棟を特別にご覧頂けます。また研削盤の製造工程の肝となるきさげ・摺合わせ、機械部品加工、精密アッセンブリー、品質管理などの作業も、今まで以上に詳細にご覧頂けます。この機会をお見逃しなく。

変わらざるもの。それは最高を目指すという情熱。



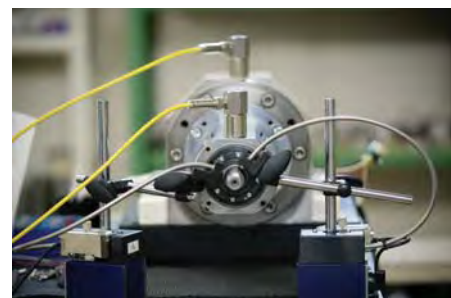
｜きさげ・摺合わせ (A棟・全工場)

超精密機に限らず、ナガセの製品は人の手で丹念に仕上げられ、組立が行われています。ひと手間もふた手間もかけた丹念なきさげ・摺り合せ作業が「汎用機でも精度が違う」という評判に繋がっています。



｜精密組立工場棟 (B1棟)

従来の内覧会ではお見せできなかった小型・中型機の組立現場。ナガセの超精密研削盤の多くが、ここで製造されています。数多くの最新の加工機が並び、製造されている現場をご覧ください。



｜精密アッセンブリルーム (B3棟)

ナガセでは転がり、エア、油静圧スピンドルから極低振動モータまですべて自社工場が開発し、製造・組立を行っています。圧倒的な品質を生み出す研削盤は、この強いこだわりから生まれているのです。



｜機械部品加工 (A3・D・G棟)

新たに工場を1棟増築。さらに中型門型研削盤や大型コラム型平面成形研削盤等の自社設備を強化。工作機械メーカーにも次々と採用されているナガセの大型研削盤による圧倒的な大物加工風景をご覧ください。



｜大物組立工場棟 (C・D・E棟)

会中には数多くの大型超精密研削盤、微細加工機、専用研削盤など「多数の新しいタイプの研削盤」をご覧ください。また組立中・稼働中のマシンをあわせて合計7台の門型研削盤をご覧ください。



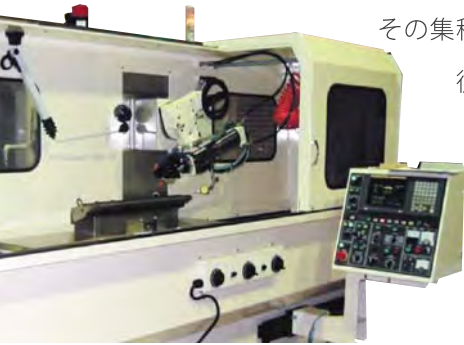
｜測定・品質管理 (全棟)

ナガセの工場ではたびたび測定風景をご覧頂けます。オートコリメータにおける真直度測定、レーザー変位計による各種機械運動特性の測定等。「測ることを厭わない」ナガセの製造思想をご覧ください。

| 要素技術と製品開発。

専用プロセスの構築は、 競争力のあるものづくりの第一歩です。

より個別化、細分化、深化が進む製造プロセス。
その変化にお応えするために、私たちは要素技術の研究開発を重視し、
その集積による製品開発を継続してきました。今回の展示会でも、
従来になかった数多くの専用研削盤をご覧頂けます。



特別セミナー「カタログにない機械の話」 ～ナガセの要素技術と生産革新を実現するマシンづくり～

工作機械・産業機械の精密部品、工業用・民生用刃物、高度金型部品などの製造を実現するために近年相談が増え続けている専用研削盤の開発。「独自の加工プロセスの構築」は、差別化の第一歩です。こうしたニーズにお応えするために、今回の内覧会では弊社顧問山口政男による特別セミナーをご用意致しました。このセミナーでは研削加工の原理原則、ナガセが構築してきた要素技術ご説明させて頂くとともに、それらの組合せによって可能な新しいマシン開発、多彩な専用研削盤とその効果についてお話しさせていただきます。毎回「目から鱗が落ちる」として好評を頂いている白熱セミナー。ぜひ、ご興味のある方はご受講下さい。

※本セミナーはツアー参加の方、自由見学の方もご受講頂けます。

| ナガセが開発してきた専用研削盤の一例



| 直角研削盤

最大400サイズのワークの5面研削が可能な超精密直角研削盤。高能率・高精度な直角加工が行えます。

| ロータリ研削盤

丸型・平型ワークの高能率な平面研削及び割出研削が可能な高精度研削盤。ナガセでは約十年前から製作している製品です。

| 大型治具研削盤

治具ヘッドによる遊星運動加工だけではなく前後・左右軸を同期し、最大φ400までの治具研削加工が可能な大型研削盤です。

★このほか多数のマシンの開発実績がございます。
詳細は、特別セミナーでご確認下さい。

| 入場登録・eチケットの発行について。

本内覧会へのご入場には「eチケット」が必要です。

▼事前入場登録・eチケットの発行は下記Webサイト上に設置された専用フォームからお願いします（必須）。

<http://www.nagase-i.jp/nnsf2014/>

入場予約・eチケット発行フォームより、ご来場予定日・参加ツアー等の必要事項をご記入の上、ご登録下さい。

ご入力頂いたメールアドレスに、eチケットメールが自動発行されます。eチケットは必ずお持ち下さい。

<ナガセから大切な5つのお願いです>

- ・当日は受付にて、プリントアウトしたメールまたはスマートフォン・携帯電話画面で「eチケット」のご提示をお願いします。
- ・「eチケット」は、シャトルバスの乗車券、お食事交換券（希望の方）、ツアー参加証にもなっています。大切に保管して下さい。
- ・発行された「eチケット」は、その場でスマホ・携帯電話へ転送、またはプリントアウトして紛失されないようにして下さい。
- ・「eチケット」の発行は原則一人一枚です。本人に限り当日有効です（複数日参加を希望の方は複数回予約して下さい）。
- ・トラブル防止のため、複数のご来場者の一括登録依頼、代理登録依頼は承りかねますので、ご了承下さい。

<<特別eチケットの発行について>>

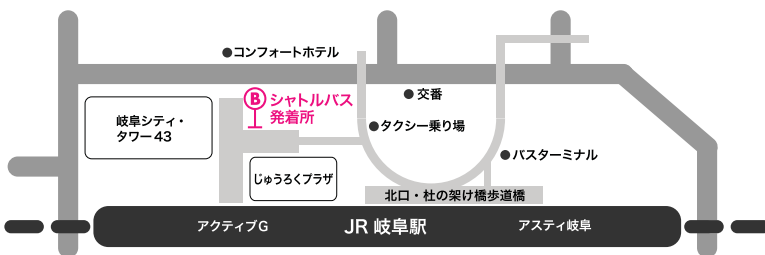
・お申込みには企業メールアドレスが必要です（Gmail、Yahooメール、携帯メール等の使用はできません）。企業内でメールアドレスをお持ちでない方や「info@～」などのメールアドレスを共用している企業の方に向けて、「特別eチケット」を発行します。このご対応を希望される方は下記URLより専用のお申し込み用紙をダウンロードの上、必要事項をご記入の上、FAX:0575-46-2325までご送信下さい。折り返しFAXにて「特別eチケット」を印刷したものを送信させていただきます（メールアドレスがない方のみのご対応となります）。

★FAXでの申し込み用紙のダウンロードアドレスhttp://www.nagase-i.jp/nnsf2014/fax_mousikomi.pdf

| アクセス。

電車でお越しの場合

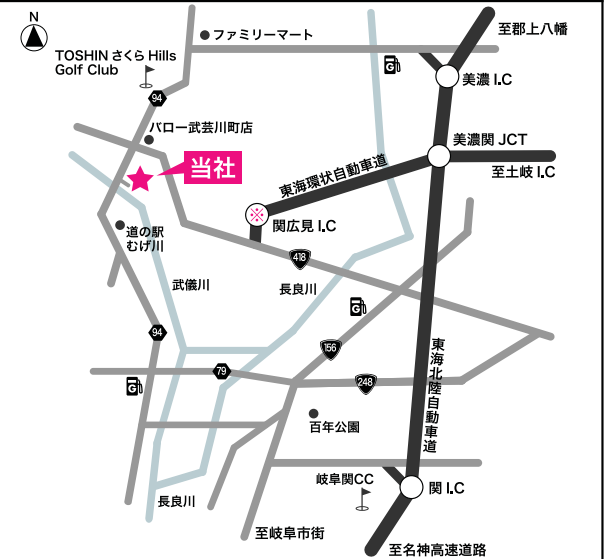
内覧会期間中は、岐阜駅とNAGASE本社間で、シャトルバスを運行致します。



じゅうろくプラザ前・団体バス専用駐車場がシャトルバス発着所となっております。
※シャトルバスは、乗車定員になり次第、出発致します。万一ご乗車できない場合はご容赦ください。

JR岐阜駅発 → ナガセ着		ナガセ発 → JR岐阜駅着	
8:00 ⇒ 8:50	13:00 ⇒ 13:45	9:00 ⇒ 9:45	14:00 ⇒ 14:45
9:00 ⇒ 9:45	14:00 ⇒ 14:45	10:00 ⇒ 10:45	15:00 ⇒ 15:45
10:00 ⇒ 10:45	15:00 ⇒ 15:45	11:00 ⇒ 11:45	16:00 ⇒ 16:45
11:00 ⇒ 11:45	16:00 ⇒ 16:45	12:00 ⇒ 12:45	17:00 ⇒ 17:45
12:00 ⇒ 12:45		13:00 ⇒ 13:45	17:30 ⇒ 18:20

車でお越しの場合



東海北陸自動車道「関広見IC」※で下車の場合、右折3km（約5分）。東海北陸自動車道「美濃IC」で下車の場合、左折5.8km（約10分）。